

2025 年度 国際農業文化理解（バリ） 募集要項

この国際農業文化理解（バリ）は、明治大学と協定を結んでいるインドネシアのウダヤナ大学（<https://www.unud.ac.id/>）の協力を得て 2023 年度から農学部独自の「国際農業文化理解プログラム（バリ）」として開始されました。そして、2025 年度より農学部主催の実習科目として、単位が付与されます。

この科目に参加することで、日本では見ることができない熱帯地域における作物、果樹、花の生産現場、農業と伝統的文化・自然環境とのつながり、などを通し、日本とは異なる農業に触れるだけでなく、農学部独自の体験ができます。

※国際農業文化理解（バリ）は農学部主催の実習科目のため、履修登録が必要になります。なお休暇期間中に実施される科目であるため、年間の履修上限単位数には含まれません。当該科目の修了により、秋学期に **1 単位**が付与されます。不明点がある場合は必ず事前に農学部事務室まで問い合わせてください。

※本要項は農学部 HP 内からもダウンロードできます。

<https://www.meiji.ac.jp/agri/international/program.html>

1 プログラム日程

2025 年 8 月 31 日（日）～ 9 月 6 日（土）の 7 日間【6 泊 7 日】

- ・ 現地でのスケジュールについては、募集要項末尾の「スケジュール（予定）」を参照してください。
- ・ スケジュールについては、現時点での予定であり、派遣受入先との調整や現地の状況等により、内容や日程が変更になる可能性があります。詳細なスケジュールについては事前説明会内でお伝えします。
- ・ 過去に実施したプログラムの報告会資料が農学部 HP に掲載されていますので、参考にしてください。

2 募集人数

最大 8 名まで（過去の参加実績は以下参照）※応募数とは異なります。

年度	参加人数
2023 年度（1 期生）	合計 7 名（男子 3 名・女子 4 名）

3 プログラム費用

12～18 万円程度を予定しています。

- ・ 金額は、為替レートや航空券の発券時期の変更等により変動する可能性があります。
- ・ 参加費は宿泊費及び航空運賃、大学指定海外旅行保険、一部の現地交通費、施設見学料、研修講師料、食費（研修内で提供するもののみ）、当該科目の運営に関わる雑費等の合計です。
- ・ 参加費にはその他の個人的経費（研修内で大学側が提供する食事以外の食費、観光費用、土産等）を含みません。それらについては別途自己負担となります。
- ・ 最終的な支払金額や支払期限、支払方法等については決定次第、研修内でお知らせします。

4 応募資格

以下、①～⑥全ての条件を満たす者

- | |
|--|
| ① 農学部 1～4 年生（学部生のみ） |
| ② 学習意欲及び目的意識をしっかりと持ち、現地の大学生や教職員とも積極的にコミュニケーションをとる者 |
| ③ 科目の履修・参加にあたり健康状態に支障がない者（持病がある場合はかかりつけ医等の了承を得ること） |
| ④ 誓約書に記載されている事項に同意し、保証人（保護者）の同意を得た者 |
| ⑤ 選考によって参加者を決定するため、参加者決定後の辞退は原則としてできない旨を理解し応募する者 |
| ⑥ すべての事前説明会及び報告会（10 月を予定）への参加が可能な者
（事前説明会とは参加者決定後から出発までの間に事務または旅行会社により行われるガイダンスのこと） |

（注1）英語力について

応募時点で、英語力の基準は設けていませんが、本科目は訪問先での授業や施設概要説明、現地大学生・教職員とのコミュニケーションなどは原則として全て英語で行います。参加決定後は各自で勉強し、語学力の向上に努めてください。

5 応募受付期間（プレントリー・本エントリーどちらも行ってください）

●STEP1 プレントリー（Oh-o!Meiji のアンケート機能より）

2025年4月24日（木）～4月30日（水）23:59

●STEP2 本エントリー（書類原本を農学部事務室へ提出）

2025年4月24日（木）～5月8日（木）16:30 ※農学部事務室の開室時間内に提出

6 提出書類

- 書類はすべて A4 サイズ・片面印刷で揃えること。ホチキス止めは不要。
- 鉛筆・こすると消えるペンの使用不可。
- 書類に不備があった場合は選考対象外とします。提出前に応募者の責任においてよく確認してください。
- 所定書式掲載 WEB ページ URL : <https://www.meiji.ac.jp/agri/international/program.html>

0 提出書類チェックリスト

- ・ 所定書式を使用し、手書きで記入・署名すること。

1 国際農業文化理解 志願書

- ・ 所定書式を使用し、手書きで記入すること。

2 国際農業文化理解 参加誓約書

- ・ 所定書式。学生・保証人共に、記載内容を熟読の上署名すること。
- ・ 保証人の直筆署名必須。遠方に在住の場合も、必ず原本を提出すること。

3 成績通知表（Oh-o!Meiji よりダウンロードした最新のもの）

- ・ 証明書自動発行機で出力された「成績証明書」は不可。

4 TOEIC、TOEFL、その他の語学試験スコアシート（原本）のコピー

- ・ 過去 1 年以内に受験したものを提出すること。
※農学部で実施している TOEIC テストのスコアでも構いません。（オンライン IP テストを含む）

7 応募方法

「STEP1 プレントリー」期間に Oh-o!Meiji のアンケート機能より回答を済ませ、

「STEP2 本エントリー」期間に上記の書類原本を揃えて、農学部事務室へ申請者本人が提出すること。

※どちらかの手続きを怠った場合は、受付対象外となります。

8 選考方法

①書類選考（提出された書類を審査）

②面接審査（日本語及び英語で 10 分程度）

※面接に臨むにあたり、志望動機やその他予想される質問事項について自分なりに考え、日本語と英語の両方で話すことができるよう準備をしてください。

※①②を踏まえ、農学部国際交流委員会及び農学部教授会で合否を決定。

定員を満たしていない場合にも、人物・成績等総合的に判断し、不合格とする場合があります。

9 応募についての注意点

■ 辞退について

合格した後は、原則として辞退することはできません。辞退する場合は、キャンセル料が発生することもありますので、十分注意の上応募してください。

■ 危機管理について

- ・ 研修参加にあたり、現地集合・現地解散（「初日に現地で合流する」「帰国日を延ばして現地に滞在する」「終了後日本ではなく別の目的地へ向かう」などの別行動）はできません。
- ・ 宿泊先はホテルを予定しています。ホテル内での飲酒・喫煙が禁止となっていますので、現地の法令を順守して下さい。
- ・ 自由時間及び夜間は安全管理・危機管理の都合上、各自で責任と自覚を持って行動し、所定の門限までにホテルに戻るようしてください。また、行動する際は単独行動を慎み、必ず複数で行動するようにしてください。

■ パスポートの取得について

合格者のうち、パスポートを未取得の方は速やかに申請手続きを進めてください。

■ 大学指定海外旅行保険への加入について

参加者には、明治大学指定の海外旅行保険への加入が義務付けられています。本学の危機管理上、いかなる理由があっても指定保険への加入は免除されません。

10 年間スケジュール（予定）

4/3	WEB ガイダンス	ガイダンス内容を WEB で配信いたします。 「留学ガイダンス」「バリプログラム説明ガイダンス」の両方を確認ください。
4/24～4/30	プレエントリー	Oh-o!Meiji のアンケート機能より、プレエントリーしてください。
4/24～5/8	本エントリー	提出書類一式をまとめて、農学部事務室まで提出してください。
5月中旬	書類審査 面接審査	応募予定者は必ず予定を空けておいてください。 ※時間や場所等の詳細は、別途連絡します。
5月下旬	合格発表	選考後、Oh-o!Meiji で参加者を発表します。
5月～8月	事前研修	出発までに複数回実施します。必ず参加してください。
9/3～9/9	実習期間	詳細は、募集要項末尾の「スケジュール（予定）」を参照してください。
10月頃	事後研修	帰国後に修了式・報告会の開催等を予定。
秋学期（10月頃）	単位付与	1単位が付与されます。

11 事前・事後研修スケジュール（予定）

- ・ 以下は 2025 年度に実施予定の事前研修・事後研修の内容です。

	回	日程	内容
事前研修	全 3 回 (予定)	5～8 月に実施予定	オリエンテーション・顔合わせ、現地情報についてなど
事後研修	報告会	10 月頃	レポート作成・プレゼン発表

※詳細な日程については、参加者に別途お知らせします。

12 問合せ先

明治大学 農学部事務室

開室時間：平日：9:00～16:30、土曜：9:00～12:00

電話番号：044-934-7574

※日曜・祝日（休日授業実施日は除く）は閉室。

※夏季・冬季休業期間中は開室時間が異なります。

国際農業文化理解（バリ）2025年度スケジュール（予定）

日付	時間	スケジュール	移動手段	宿泊先
1日目	7:00	羽田空港 集合		
	9:15	羽田空港 出発（SQ631）→シンガポールで乗り継ぎ		
	18:50	デンパサール国際空港に到着後、ホテルへ移動	貸し切りタクシー	
	20:00	ホテル到着		
	20:30	夕食@ホテル近くの食堂		
2日目	8:00	ホテルにて朝食後、ウダヤナ大学へ向けて出発	タクシー	
	9:00	プログラム開会式・ウダヤナ大学関係者からの説明		
	10:00-12:00	講義（Prof. Dewa or Prof. Wirawan）※内容は未定		
	12:00-13:00	昼食（お弁当もしくはウダヤナ大学の学食）		
	13:00-14:30	キャンパス内見学・研究室訪問等		
	14:30-16:00	講義（UNUD Staff）※内容は未定		
	16:30-18:00	ホテルへ戻り、講義についての復習、翌日以降の視察準備	タクシー	
	18:00	夕食（夕食後、自由時間）		
3日目	7:00	ホテルにて朝食後、Jatiluwih（棚田）に向けてホテル出発	貸し切りバス	Swiss- Belresort Watu Jimbar
	10:00-13:00	Jatiluwih（棚田）視察・スバック博物館見学（移動中に昼食）		
	13:00-15:00	熱帯果樹やコピルアク（コーヒー）視察		
	15:00-18:00	ホテルへ戻る		
	18:00-19:00	フィールド視察の意見交換・報告会準備		
	19:00	夕食@ホテル近くの食堂（夕食後、自由時間）		
4日目	6:00-07:00	ホテルにて朝食後、ブドゥグル地区へ向けてホテル出発	貸し切りバス	
	9:30-12:00	高原野菜や果樹などの生産現場見学、地元市場や自然生態の視察		
	12:30-13:30	昼食（移動中のレストランにて）		
	13:30-15:30	タマンアユン寺院の見学		
	15:30-17:00	ホテルへ戻る		
	17:00-19:00	報告会に向けたプレゼンテーション作成		
	19:00	夕食@ホテル近くの食堂		
5日目	08:00	ホテルにて朝食後、ウダヤナ大学に向けてホテル出発	タクシー	
	8:30	ウダヤナ大学		
	8:30-12:00	報告会に向けたプレゼンテーション作成、スーパーマーケット視察		
	12:00-13:00	昼食（お弁当もしくはウダヤナ大学の学食）		
	13:00-16:00	プレゼンテーション発表・プログラム閉会式		
	16:00	ウダヤナ大学出発し、ホテルへ戻る	タクシー	
	18:00	夕食@ホテル近くの食堂（夕食後、自由時間）		
6日目	6:00-7:00	ホテルにて朝食		
	8:00-18:00	自由行動		
	18:00	夕食@ホテル近くの食堂		
7日目	7:00	デンパサール国際空港へ向けて移動	貸し切りタクシー	
	10:00	デンパサール国際空港 出発（SQ935）		
	21:50	羽田空港 到着後、解散		